

2016年10月24日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会
産業振興センター

生産性向上を通し、魅力ある建設現場の実現に向けて2017年7月、 東京ビッグサイトで初開催！特別企画「i-Construction 特集」の出展募集を開始

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村 正己）は、2017年7月19日（水）～21日（金）の3日間、東京ビッグサイト（東京都江東区）で、「メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2017」を総称として、ICT技術を全面的に活用し、建設現場の生産性向上を支援する特別企画「i-Construction 特集」の初開催を決定し、出展募集を開始しました。

今後、我が国において生産年齢人口が減少することが予想されている中、建設業において生産性向上は避けられない課題です。そのようななか国土交通省では、建設現場における生産性を向上させ、魅力ある建設現場を実現する「i-Construction」（アイ・コンストラクション）の取組を進めています。本特別企画では、「i-Construction」の推進の一助となるべく、対応した製品・技術を展示紹介し、関連するセミナーも行う予定です。

出展料金は、1ブース 400,000円<以下金額については消費税抜き>（日本能率協会の会員は 370,000円）。また、出展1社につき、別途バリューアップシステム料（ホームページへの情報掲載料など）として、50,000円が必要となります。2017年2月3日（金）までにお申し込みいただくと、1ブースあたり50,000円の早期割引があります。最終申し込み締切は2017年3月10日（金）。問い合わせは日本能率協会（TEL：03-3434-1988）まで。

【展示会概要】 <http://www.jma.or.jp/mente/>

- 名称：特別企画「i-Construction特集」
- 会期：2017年7月19日（水）～7月21日（金） 10：00～17：00
- 会場：東京ビッグサイト（東京都江東区有明・東京国際展示場）東ホール
- 出展対象：「i-Construction」に対応した製品・技術・サービス
（測量、設計・施工計画、施工、検査）
- 来場対象：官民の建設技術者（官庁・地方自治体、建設コンサルタント、土木・建設、高速道路 他）
- 主催：一般社団法人日本能率協会
- 同時開催展示会
 - メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2017
 - ・第41回 プラントメンテナンスショー
 - ・第2回 建設資材展
 - ・第4回 労働安全衛生展
 - ・第2回 防犯・セキュリティ対策展
 - ・第9回 インフラ検査・維持管理展
 - ・第8回 非破壊評価総合展
 - ・第4回 事前防災・減災対策推進展
 - ・第1回 “空”の建機展
- 後援：経済産業省 国土交通省（申請予定）
- 来場登録予定者数：24,000名（メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2017 全体）

【本件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 メンテナンス・レジリエンス TOKYO 事務局（担当：京泉・香川・石井）
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-2-2 住友商事竹橋ビル 14階 産業振興センター内

Tel：03-3434-1988 / Fax：03-3434-8076 E-mail：mente@jma.or.jp 公式サイト：<http://www.jma.or.jp/mente/>

※取材のお問い合わせは、広報室（TEL：03-3434-8620、担当：斎藤）へお願いいたします。